

平成30年度 第1回下呂市有線テレビ放送番組審議会 議事録

開催日時：平成30年10月11日（木） 19時30分～21時00分

場 所：シーシーエヌ下呂支局 2階会議室

（審議委員）下記審議委員10名中8名の出席

細江 正人 様 一般視聴者代表（審議会会長）
桂川 豊 様 教育委員会代表（審議会副会長）
中川 元宏 様 農業委員会代表
今井美佐子 様 観光協会代表
小林 浩二 様 ご欠席 商工会代表
内木すえ子 様 福祉関係者代表
中島 春子 様 一般視聴者代表
細江 和明 様 一般視聴者代表
川口 太三 様 一般視聴者代表
佐々木礼子 様 ご欠席 一般視聴者代表

（指定管理者）

小池 仁 様 メディア推進部 部長
田中 弘志 様 下呂支局長

（事務局・下呂市）

今村 正直 生活課長
熊崎 一彦 生活課 課長補佐
長尾 飛鳥 生活課 主査
清水 健久 秘書広報課 課長補佐

用語：「生活課長」を「課長」、「秘書広報課」を「広報」、「下呂ネットサービス」を「G N S」、
「シーシーエヌ株式会社」を「C C N」と表記

- 課長あいさつ
- 役員選任 会長、副会長
- 会長あいさつ

■議 事

(1) 平成 30 年度「チャンネル下呂」放送及び自主制作番組（上期進捗・下記計画）

CCNより説明（資料 P 1～P 7）

以下、協議内容

会長)	ただいまの件につきまして説明がありました。何かご質問はありますか。
委員①)	満天！ゆると下呂で紹介している旅館はG N Sに加入しているか。
CCN)	加入していないところがほとんどです。利用しているお客様にも番組を観ていただきたいため、施設との打ち合わせ時には加入の啓発を併せて行っております。
会長)	旅館のロビーで番組が観える環境は大切なことなので、観光協会でも加入の啓発をお願いしたい。
委員②)	福祉に関係する内容を取り上げてほしいが、個人情報保護の観点から課題もあるのが現状だと思います。
CCN)	取材のときは、プライバシーを慎重に扱いながら放送の許可を得ていますが、施設側でカットしてほしい場面が多くて番組が成立しない場合は放送を諦めるケースもないとは言えません。
委員③)	番組の内容が以前より安心して観えるようになった。番組内のニュースについてはもう少しタイムリーな内容にしてほしい。また、新しい番組でフレッシュな女性が出ていることは良いことですが、目線が斜めを見ていることに少し違和感があった。
CCN)	聞き手の声が入っていないことが違和感の原因の一つだと思いますので、今後の課題として改善していきます。
委員③)	前回の災害時には緊急放送が煩雑になっていたため整理するべきではないか。
会長)	経費が掛かってでも、迅速な情報発信ができるように今後も協議を進めていただきたいと思います。
委員④)	L a d y G o はとても楽しみにしていますし、私たちも宣伝していく必要があると思っています。 実際に商店を街歩きして、レポートする番組もおもしろいと思います。 広報げろの番組が細かくて見にくいと感じています。A 4 の 1 枚であれば冷蔵庫とかに貼ることもできるため検討してほしい。 病院はG N Sに加入していますか？母が入院していたときには部屋で番組を観ることができなかった。
CCN)	金山病院は加入しており、各階では視聴できますが、各部屋までは把握できていないため確認します。

広報)	広報誌については、他の掲載内容が多くあるため現状では難しいですが、今後は課内で協議します。また、自治会の回覧などの周知方法も可能かと思います。
会長)	G N Sの加入率が100%でないため、広報の方法も限られてくると思います。
課長)	G N Sの加入率は全体で6割となりますが、地域によって異なります。
委員⑤)	かさなるテレビで下呂の生放送があったのはとてもよかった。データ放送については、学校情報の発信が少ないため、活用できていないことが残念です。紹介宿・店とクーポン券プレゼントについてG N S視聴者の応募数が少ないですが、C C Nはどうとらえていますか。
C C N)	制作側としては、市外の視聴者に向けた発信がメインであると考えています。また、他局での放送数については各局で異なります。
委員⑤)	昨年、他社が参入したことでG N S加入者は減ったのか。
C C N)	今年の7月までは加入者数は右肩下がりでしたが、それ以降は少しではありますが増えています。
委員⑥)	特別番組の周知方法について検討していただきたい。また、地元のG N S加入者数も増やしていきたい。
委員③)	地元の行事をC C Nに取材してもらおうべきだと思います。地域の皆さんでもっとG N Sを活用していただきたい。
会長)	特別番組についてはメールが届きますが、番組でも明日放送しますなどの周知ができればいいですね。
委員④)	消防団の全国大会についての放送はありますか。
C C N)	以前に市長の表敬訪問については放送しましたが、大会当日については残念ながら収録の予定はありません。
委員⑦)	イベント会場での啓発も積極的に行ってほしい。また、若い世代の意見を聞くためにアンケート実施してはどうか。イベントが重なる場合もあるため、毎回同じ場所を収録するのではなく、計画的に収録することも大切だと思います。
C C N)	計画的に収録する重要さを改めて再認識しました。
委員⑥)	議会中継を編集して放送することは可能なのか。
委員⑦)	議会中継の編集の仕方によっては、議員に対して失礼にあたる場合もあるので難しいのではないかと。
委員①)	一般質問の内容をテロップで表示できるのか。
C C N)	一般質問については次回以降に考えており、今回の9月議会では初日と最終日をテロップで表示しました。

(2) 平成 30 年度下期 その他の計画

CCNより説明（資料 P 8）

以下、協議内容

(質疑なし)

その他

会長)	その他について事務局からお願いします。
事務局)	災害については d ボタンで確認できることを周知していきます。 テレビ番組表については広報げろだけではなく、ポスターサイズで掲載するなど対応を考えていきたいです。
課長)	特別番組等の周知方法については S N S による発信もおもしろいのではないかと。 事務局としてはデータ放送について、新鮮な情報が発信できるように、市役所での連携を密にしていきます。
会長)	その他委員からご意見ありますでしょうか。
委員③)	同報無線で女性が、「おはようございます。」から放送していたのが良かった。しかし、他の職員では声が小さく、聞き取りづらいことが多いのは問題ではないか。
広報)	主に宿日直がマニュアルを見ながら対応しており、放送する者が 2 年に 1 度とかの頻度になるため、操作に手間がかかったりすることもあるのが実情です。今後は、同報無線で聞きやすい放送ができるようにします。